

【No. 1】施設と設計に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 建築様式とは時代の中での技術及び生産体制の中で典型的形態として伝えられたものである
2. 建築計画は商品、売り方、接客などを効果的にするためのしつらえ機能を担う
3. 構造計画は建築物の目指す表現、機能を満足できるような、架構を安全に作ることである
4. 建築設備のコストは総工事費の中での割合が最近では 20%程度である

答. 4

【No. 2】日本の歴史的な建築物に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 伊勢神宮正殿（三重県）は、正面入口を妻側に設けた大社造りの建築物である
2. 法隆寺金堂（奈良県）は、重層の入母屋造りの屋根を持つ堂であり、飛鳥様式で建てられた建築物である
3. 東大寺南大門（奈良県）は、大仏様（天竺様）の建築様式であり、鎌倉時代に再建された建築物である
4. 桂離宮（京都府）は、書院造りに茶室建築の特徴を取り入れた数奇屋造りの建築物である

答. 1

【No. 3】階段に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 階段の幅員、けあげ、踏面の寸法は、業種業態に応じて設計する
2. 階段は、建築物の主要構造部の一つである
3. 階段の勾配は、一般に 30～35° が良いとされる
4. 階段は、災害時の避難施設となるため、二方向避難ができることが望ましい

答. 1

【No. 4】 建具金物に関する次の記述のうち、**最も不適当なものはどれか。**

1. 「フランス落とし」とは、彫り込み上げ落とし金物のことである
2. 「ピボットヒンジ」とは、上下に金属枠などがある扉を床面で支える開閉金物のことである
3. 「サムターン」とは、錠つきの扉や窓の室内側に取付ける締り金物のことである
4. 「丁番」とは、開き戸を動かさないように止める金物のことである

答. 4

【No. 5】 次の建築物のうち、建築基準法上、**耐火建築物にしなくてもよいものはどれか。**ただし、地階はないものとし、防火地域及び準防火地域以外の地域、地区等は考慮しないものとする。

1. 防火地域内の3階建て、延べ面積 250 m²の住宅
2. 防火地域内の2階建て、延べ面積 250 m²の事務所
3. 準防火地域内の2階建て、延べ面積 250 m²の共同住宅
4. 準防火地域内の3階建て、延べ面積 250 m²の物品販売業を営む店舗

答. 3

【No. 6】 建築構造に関する次の記述のうち、**最も不適当なものはどれか。**

1. S造はRC造よりも工期は短い
2. 免震構造とは、上部の建物と基礎の間に積層ゴムなど、水平に合成の小さい部材を設け、地震動を伝達しないよう考慮した工法である
3. 枠組壁工法は俗称ツーバイフォー工法と呼ばれている
4. RC造は引っ張りに弱い鉄筋の弱点を引っ張りに強いコンクリートで補完し合った工法である

答. 4

【No. 7】電気設備に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 住宅における屋内の電気方式は、一般に、3相3線式3KVまたは6KVが用いられている
2. 大規模建築では、特別高圧受電となり、受変電設備が必要である
3. フロアダクト工事では、床に鋼製の扁平な角パイプを格子状に埋め込む
4. 硬質ビニール管工事は、化学工場や湿気の多い場所の工事に適する

答. 1

【No. 8】給排水衛生設備に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. 給水管には保温材を用いた防露被覆と防凍被覆を行う場合が多い
2. 雑排水とは、台所・浴室などからの排水のことをいう
3. サイフォンジェットとは、飲料水などの上水と上水以外が混じることをいう
4. グリーストラップとは、阻集器で、排水の油脂分を除く目的を持っている

答. 3

【No. 9】搬送設備・通信設備に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. エスカレーターには800型と1200型がある
2. ダムウエーターは、かごの床面積は1㎡以下、天井高1.2m以下のものをいう
3. 通信設備のPBXとは小規模施設向きの交換機方式である
4. エレベーターの設置台数は交通計算を行い算定するが、概ね5,000㎡に1台前後の例が多い

答. 3

【No.10】 カラースキームの考え方に関する次の記述のうち、**最も不適当な**ものはどれか。

1. 大面積に使用され、対象物の雰囲気を決める中心となる色をベーシックカラーという
2. 非常時や往来等に関わる安全を確保するための色彩を危険予知色という
3. 空間に変化を与える色を強調色という
4. 建造物の形態や縁取りに使われ空間を引き締める色をトリムカラーという

答. 2

【No.11】 照明計画に関する次の記述のうち、**最も不適当な**ものはどれか。

1. 白熱灯の色温度は 10,000 ケルビンである
2. LEDランプの特性は光が一方向に光ることである
3. 施設の効果をより盛り上げる照明方法を演出照明という
4. 全体照明を蛍光灯にすると明るさは確保しやすいが施設全体がフラットになり立体感が出にくい

答. 1

【No.12】 ディスプレイ計画に関する次の記述のうち、**最も不適当な**ものはどれか。

1. ディスプレイの方法のVMDとはビジュアル・モジュレーションの略である
2. 店頭などで売り場全体が何を売りたいかを総合的なステージに表現することをビジュアル・プレゼンテーションという
3. 各商品を色やサイズ等が分かるようにすることをアイテム・プレゼンテーションという
4. VMDが「店頭の科学」といわれる所以は、「今・何を・どのお客様に」売ろうとしているのかの表現方法を階層化、スケジュール化したことにある

答. 1

【No.13】環境計画に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. ランドスケープデザインは環境計画の中でも重要なファクターである
2. 建築領域では、過去において産業廃棄物がかなりの量を占めていて、環境意識に対する配慮に欠けていた
3. ランドスケープデザインとは当該施設周辺の事を指し、国土レベルの環境保護等は含まない
4. 環境計画は立体構成や三次元空間のものから、文化活動も視野に入れた領域を占める

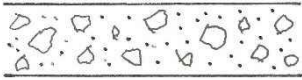
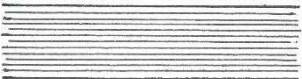

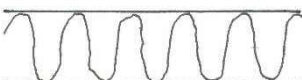
答. 3

【No.14】コスト計画に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。

1. チェーンストアにおける建設コストは、近年の物価上昇からローコスト化はあまり問題視されない
2. コストには初期投資としてのイニシャルコストと開業、運営のためのランニングコストがある
3. 駐車場のコストで、中間階は他の階と比べると最も安い
4. 構造計画で均等スパンにすることはローコスト化の基本である

答. 1

【No.15】材料構造表示記号と名称に関する次の組み合わせうち、最も不適当なものはどれか。

1.  —— コンクリート
2.  —— 合板
3.  —— 地盤
4.  —— 板ガラス

